

議決事項

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び収支決算の承認について

I 概 況

令和 3 年 4 月 1 日から施行された「岩手県主要農作物等の種子等に関する条例（令和 3 年岩手県条例第 27 号）」を遵守し、新たなスケジュールで大きな混乱なく種子生産に取り組んでいる。

岩手県の令和 4 年水稻作付面積（子実用）は 46,100ha（前年比 95.2%）と昨年に比べ 2,300ha 減少したものの、水稻の作柄は作況指数 99 の「平年並み」、品質は良好でうち 1 等米比率も前年を上回り全国上位にランクされている。

こうした中、事業運営 3 カ年計画（令和 3 年～令和 5 年）を基本としながら、新型コロナウイルス感染症防止に柔軟に対応するなど、需要に応じた種子・種苗の安定生産供給に向けて関係機関・団体と連携をとりながら、役職員が一丸となって鋭意事業の推進に努め、その概況は次のとおりである。

- 1 水稻・大豆・小麦種子について、優良種子生産に努めるとともに、生産計画の見直しや備蓄種子の有効活用に取り組み、残量処理費の削減に努めたことから、種子価格に占める中間経費の圧縮となった。

水稻種子需要は年々減少しているものの、「銀河のしずく」の作付けは拡大している。これに伴い他品種の変動も大きいが、臨機応変に対応してきた。

大豆・麦種子は共に需要の増加へ対応した種子確保と安定供給を実施し、結果、過去最高の供給数量となった。

- 2 りんご苗木については、「果樹経営支援対策事業」に取り組む J A いわて花巻や J A いわて中央などの産地を中心に県内各地域の需要把握に努めたものの、りんご改植が低迷していることと、りんご台木の需要が伸びず計画数量を下回った。また、春の干ばつと植付け時期の多雨が影響したことにより、植付け時期が遅れ苗木が未熟となり、さらに越冬時に先端部が枯れるなど等級低下の原因となり収益減となった。

- 3 花き種苗については、種子系及び栄養系りんどうともに、昨年実績を下回ったが計画数量どおりの供給数量となった。また、県育成品種の鉢花りんどうについて、八重咲き品種の需要が高まった。

また、畦畔法面管理の省力化に向けたイブキジャコウソウは、計画数量、昨年実績を下回った。

- 4 産米等の品質改善対策事業については、指導機関と連携した稲作技術指導資料の配布及び諸研修会の開催等により、「いわて純情米」の評価向上に向けて取り組み、令和 5 年 3 月末現在のうち 1 等米比率は 96.8%と全国 1 位にランクされている。

また、（一財）日本穀物検定協会による食味評価においても、特 A 評価に「銀河のしずく」が 5 年連続してランクされた。

- 5 農産物検査事業については、検査員 3 名体制で産地別、品種別の調製作業の指導及び主要農作物種子を中心とした適正な検査を実施した。

Ⅱ 事業概要

A 農産種子事業（公益目的事業）

1 農産種子対策

（1）農産種子の計画的生産と供給対策

① 水稻種子

事前に申し込まれた当初申込数量を基本に、採種は設置会議にて関係機関・団体と協議し種子生産計画 1,692 t（採種面積 394ha）、前年から 99 t（採種面積▲21.1ha）減らした計画を策定した。

供給対策として、「銀河のしずく」や飼料用米への切替需要増加に備え、備蓄種子 35 t の活用を実施。全体では計画比 102% の 1,732 t（前年▲100 t）の種子を確保した。

申込数量全体では、酒米や飼料用米の需要が増加したものの、主食用米やもち米の需要減少の影響により、前年より 4.7% 減少している。

なお、県内の需要動向は、主食用「銀河のしずく」が増加したものの、「ひとめぼれ」は 8.0% 減、「あきたこまち」は 17.7% 減、「どんぴしゃり」は 56.6% 減となっている。

【令和5年播種用水稻種子需給状況】

令和5年5月31日 現在

①うるち種子

単位：数量kg、%

項目 品種名	生産計画 数量	種子確保 数量(A)	当初申込 数量	配付数量 (B)	残数量 (A-B)	前年度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ササニシキ	16,800	12,000	11,180	10,340	1,660	5,060	204.3
金色の風	11,220	11,220	3,780	8,080	3,140	8,540	94.6
ひとめぼれ	954,240	946,980	955,820	904,620	42,360	1,008,420	89.7
どんぴしゃり	16,800	16,800	8,420	10,600	6,200	24,420	43.4
銀河のしずく	130,200	152,640	72,440	152,640	0	80,080	190.6
あきたこまち	201,180	201,180	216,360	187,920	13,260	224,060	83.9
いわてっこ	81,480	81,480	69,000	68,920	12,560	74,800	92.1
かけはし	5,040	5,040	4,720	5,040	0	4,800	105.0
吟ぎんが	5,040	5,040	2,960	3,580	1,460	1,800	198.9
ぎんおとめ	3,360	3,360	1,600	2,620	740	1,980	132.3
結の香	1,140	1,140	660	1,040	100	960	108.3
その他品種	9,000	16,140	8,580	12,360	3,780	12,100	102.1
うるち 計	1,435,500	1,453,020	1,355,520	1,367,760	85,260	1,447,020	94.5
		* 内訳	県内	1,335,700		1,395,100	95.7
			県外	32,060		51,920	61.7

②もち種子

こがねもち	10,000	10,500	9,680	10,400	100	10,600	98.1
ヒメノモチ	108,000	108,000	92,360	89,060	18,940	94,800	93.9
もち美人	2,800	2,800	2,520	1,420	1,380	2,720	52.2
めんこもち	0	1,620	820	1,100	520	1,380	79.7
もち 計	120,800	123,520	105,380	101,980	21,540	109,500	93.1
		* 内訳	県内	60,340		61,460	98.2
			県外	41,640		48,040	86.7

③飼料用米種子

たわわっこ	72,800	82,520	68,100	82,520	0	77,160	106.9
つぶゆたか	62,400	72,660	61,300	69,440	3,220	68,740	101.0
その他品種	0	80	20	80	0	20	400.0
飼料米 計	135,200	155,260	129,420	152,040	3,220	145,920	104.2
		* 内訳	県内	152,040		145,920	104.2
			県外	0		0	—

④合計（①＋②＋③）

うるち・もち・ 飼料米の合計	1,691,500	1,731,800	1,590,320	1,621,780	110,020	1,702,440	95.3
		* 内訳	県内	1,575,820	1,548,080	1,602,480	96.6
			県外	76,580	73,700	99,960	73.7

【令和 5 年播種用水稲種子価格】

水稻種子価格設定委員会で協議し、決定した主な価格。

種 類	規 格	全農いわて渡価格	単 位	前年との比較	適応
うるち品種	合格種子	8,190 円	20 kg/袋	▲ 58 円 (▲0.7%)	県奨励品種 (金色の風除く)
もち品種	合格種子	9,452 円	20 kg/袋	▲148 円 (▲1.5%)	県奨励品種
飼料用品種	合格種子	5,310 円	20 kg/袋	▲ 52 円 (▲1.0%)	県奨励品種

種子価格について、米価格は上昇したものの、残量処理経費の削減が大きく見込まれたため、種子価格の値下げとなった。

② 麦類種子

令和 4 年播種用麦類種子は生産計画 288 t (前年+38 t)、採種面積 99ha (前年同) に対し、申込み数量が前年比 164.7%と大幅に増加したことから、緊急的に転用種子 30t を確保し供給した。

「ゆきちから」「銀河のちから」の需要増加理由は、一部地域で大幅な種子更新が行われたためである。

【令和 4 年播種用麦類種子需給状況】

(令和4年度最終実績)

単位:数量 kg、%

項 目 品種名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	配付数量 (B)	残数量 (A)-(B)	前年度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ファイバースノウ他	3,125	3,425	3,125	3,425	0	3,175	107.9
大 麦 計	3,125	3,425	3,125	3,425	0	3,175	107.9
ナンプコムギ	101,500	87,390	85,620	84,960	2,430	80,310	105.8
ゆきちから	156,600	175,110	151,800	174,090	1,020	92,100	189.0
銀河のちから	27,200	45,870	13,830	45,510	360	14,370	316.7
ナンプキラリ	0	5,610	0	5,070	540	0	—
ネバリゴシ他	0	0	0	0	0	150	0.0
小 麦 計	285,300	313,980	251,250	309,630	4,350	186,930	165.6
合 計	288,425	317,405	254,375	313,055	4,350	190,105	164.7

生産計画数量は令和 3 年産備蓄種子 52,170kg 含む。

【令和 4 年播種用麦類種子価格】

麦類種子価格設定委員会で協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて渡価格	単 位	前年との比較
小 麦	合格種子	11,412 円	30 kg/袋	▲619 円 (▲5.2%)
大 麦	合格種子	7,969 円	25 kg/袋	▲702 円 (▲8.1%)

※種子価格引き下げとなった主な要因は、備蓄種子の活用による残量処理経費の削減及び、取扱数量の増加による 1 袋あたりに占める需給調整費の圧縮が見込まれたためである。

③ 大小豆雑穀等種子

・令和４年産（５年播種用）大豆種子は生産計画 114t（前年▲2 t）、採種面積 55ha（前年同）に対し、需要増加が見込まれることから、採種ほ産を最大限に追加確保した上で、不足分は転用種子を確保するなどし安定供給を行う。

・令和４年播種用大豆種子については、申込みが増加したことから、県外産種子や転用種子を追加確保し供給を行った。配付数量は 132,480kg と前年と比べ 19,590kg 増加し、前年比 117.4%の実績となった。

【令和4年播種用豆雑穀類種子需給状況】
(令和4年度最終実績)

単位:数量 kg、%

品 種 名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	配付数量 (B)	残数量 (A)－(B)	前年度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ナンブシロメ	7,800	9,450	5,360	8,160	1,290	6,000	136.0
シュウリュウ	9,450	10,350	7,320	10,230	120	11,310	90.5
リュウホウ	97,650	113,580	96,060	113,490	90	94,770	119.8
ユキホマレ 他	720	960	360	600	360	810	74.1
大豆 計	115,620	134,340	109,100	132,480	1,860	112,890	117.4
小豆類	195	233	136	208	25	176	118.2
そば・雑穀類	5,430	4,522	—	4,512	10	5,974	75.5

【令和４年播種用大豆種子価格】

豆類種子価格設定委員会では協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて渡価格	単 位	前年との比較
大 豆	合格種子	17,931 円	30 kg/袋	+262 円 (+1.5%)

※種子価格上昇の主な要因は一般大豆の価格上昇分である。

(2) 種子事故の防止対策

種苗法並びに県種子条例の基で、関係機関・団体と連携し優良種子生産に努めた。

- ・種子生産組織の採種ほ巡回や指導会へ積極的に参加し、混種・発芽不良等の事故防止対策の徹底を図った。
- ・イネばか苗病対策については、採種ほ場周辺の育苗巡回や本田の巡回・抜き取り作業等を継続して実施した。
- ・水稻、麦類及び大豆の備蓄種子については、当センターの管理・運営基準を遵守し、定期的品質確認（発芽調査等）を実施した。

(3) 種子生産組織の強化

岩手県種子生産部会協議会及び各種子生産組織の運営を支援した。

- ・各種子生産部会活動への助成
- ・花巻小麦種子センター（新規）への助成

2 品質改善対策

(1) 産米品質改善対策

令和4年産米は、移植期が高温で推移し活着が良好であったが、分けつ初期の低温により生育が停滞し、出穂後は雨天・曇天が続き、登熟歩合がやや下回り作況指数は県全体で「99」であった。

うるち1等米比率は令和5年3月末時点で96.8%と良好な品質を確保した。

いもち病やカメムシ等の病害虫被害が懸念される米づくりとなったが、関係機関・団体と連携を密にしながら影響が最小限になるよう適期管理の情報発信に努め、その概況は次のとおりである。

① 生産者対象

ア. 資料等の作成、配付による産米改善の推進

- 1) 「産米品質改善」チラシ チラシ配付から HP「いわてアグリベンチャーネット」
農業技術情報の活用へ切替（R3年より）

② 指導者対象

ア. 稲作技術対策会議における種子生産情報の提供

7月4日、12月19日 延べ約220名参加（一部WEB出席）

イ. 消費地に対する「いわて純情米」のPR

「いわて純情米」パンフレット 6,500部（前年6,500部）

（いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会と連携）

(2) 麦類等品質改善対策

令和4年10月末現在の普通小麦検査実績は、検査数量が8,840トンと前年（7,464トン）を大幅に上回り、1等比率も94.2%と前年（93.0%）に引き続き高水準となった。2等以下の主な格付け理由は、形質及び整粒不足であった。

① 資料等の作成、配付による品質改善の推進

ア. 「麦の品質改善」チラシ 1,100部（前年1,400部）

3 種子需給調整対策

(1) 種子確保対策

- ・ 種子需要が増加した大豆小麦種子は、急遽、県外産種子や転用種子を確保し安定供給に努めた。
- ・ 水稻種子は、昨年まで県外委託していた「ササニシキ」を県内で採種を開始したことから、県外産購入経費の削減となった。

(2) 残量処理対策

- ・ 大豆小麦種子は計画通り備蓄種子の活用を実施し、残量処理経費削減となった。
- ・ 水稻種子についても、一部備蓄種子の活用を実施し、残量処理経費削減に努めた。

(3) 種子備蓄対策

水稻種子については、県オリジナル品種を中心に当初の予定通り令和3年産約130トンを備蓄し、定期的な品質確認を計画通り実施した。令和4年産種子が計画通り確保されたことから、備蓄種子130トンのうち95トンを米穀処理し、残りの35トン（「銀河のしずく」等）については種子として供給した。

令和5年度当初の備蓄数量は令和4年産の115トンを予定している。

また、令和5年播種用に向けて、麦類種子を4t、豆類種子を2t民間業者の倉庫に備蓄し、定期的に品質確認を実施している。

4 種子事故防止対策

(1) 水稻採種ほ場周辺のイネばか苗病対策

昨年同様、採種ほ周辺の育苗巡回や本田の巡回・抜き取り作業を精力的に実施したが、中でも民間流通種子・育苗苗由来のほ場に多数のイネばか苗病が確認され、関係機関との協議の上、適切に対応した。

(2) 異品種混入防止対策

計画通り品種識別 DNA 鑑定を 80 点実施した。

また、作付拡大が計画される「銀河のしずく」の種子生産については、北上地域にて採種品種切替に伴うナラシ栽培（異品種混入防止対策）を 18ha で実施し、種子事故の未然防止に努めた。

種子事故対策資金の適応については、種子事故対策資金取扱規程に基づき、岩手県種子生産部会協議会と協議するとともに種子事故防止委員会に諮り、適切に処理した。

B 園芸種苗事業（収益事業１）

1 果樹苗木関係

りんご苗木は、県内各産地の需要動向を聴き取りながら県育成りんご品種「紅いわて（岩手 7 号）」・「きおう」や「ジョナゴールド」、「ふじ」、「シナノゴールド」、「はるか」を主体に生産及び供給を行ったが、改植が大幅に低迷したことにより供給計画を下回る結果となった。

苗木の品質については、越冬時に先端部の枯れが生じ等級が低下した。

また、台木供給についても、県内及び県外苗木業者などを見込んだが需要が伸びず計画を下回った。

【主要生産・取扱品目】

りんご苗木	きおう、つがる、紅いわて（岩手 7 号）、ジョナゴールド、大夢、ふじ、シナノゴールド、はるか 他
一般果樹苗木	ぶどう、もも、なし、くり、うめ、ブルーベリー 他
景観形成緑化花木	ドーダンツツジ、さつき、ツツジ、各種桜、花木 他

【供給計画及び実績】

令和5年3月31日現在 （単位：本）

種類／品種	計 数 (A)	実 績 量 (B)	計 画 比 (%) (B)/(A)	前 年 実績数量 (C)	前 年 実績比 (%) (B)/(C)
直営生産供給					
紅いわて（岩手 7 号）	3,000	2,234	74%	1,634	137%
大 夢	100	269	269%	284	95%
雪 い わ て	200	20	10%	15	133%
は る か	2,000	1,921	96%	1,825	105%
地域オリジナルふじ	500	607	121%	652	93%
ふ じ	4,700	4,518	96%	4,298	105%
台木(JM7・M26他)	15,100	8,383	56%	11,114	75%
りんご苗木 小計	10,500	9,569	91%	8,708	110%
取次供給					
き お う	1,500	674	45%	1,202	56%
さ ん さ	300	80	27%	83	96%
つ が る	800	637	80%	906	70%
ジョナゴールド	2,000	1,392	70%	1,471	95%
ふ じ	1,400	1,574	112%	2,289	69%
シナノゴールド	3,000	1,659	55%	5,269	31%
そ の 他	2,500	2,478	99%	2,409	103%
りんご苗木 小計	11,500	8,494	74%	13,629	62%
一般果樹苗木 （ぶどう・桃・梨他）	3,850	4,171	108%	5,494	76%
景観形成緑化花木苗木 （桜・ツツジ他）	50	3	6%	27	11%
苗 木 小計	3,900	4,174	107%	5,521	76%
合 計	41,000	30,620	75%	38,972	79%

※りんご台木は、ほぼ矮性台木となっている。

※取次供給は、外部委託生産分を含む。

2 花き種苗関係

(1) りんどう種苗の供給実績

種子系りんどうについては、供給計画に比べ品種毎の増減はあるものの全体で見ると108%と供給計画を上回った。また、栄養系りんどうについては、ももずきんちゃんの供給量が減少し計画を下回った。

【供給計画及び実績】

令和5年3月31日現在

(単位 種子系：m²、栄養系：本)

種類／品種（商標・系統）			計 数 (A)	実 績 量 (B)	計画比(%) (B)/(A)	前 年 実績数量 (C)	前 年 実績比(%) (B)/(C)
	いわてVEB6号	(いわて夢あおい)	65	52	80%	83	63%
	いわてVEB-7号	(いわて夢ぎんが)	15	33	220%	20	165%
	マシリイ		2	4	200%	3	133%
	マジェル		6	27	450%	24	113%
	いわてEB-1号	(恋りんどう)	57	69	121%	69	100%
	いわてEB-2号	(いわて夏のあい)	48	65	135%	55	118%
	いわてEB-3号	(恋りんどう)	91	68	75%	103	66%
早生種	小 計	284	318	112%	365	87%	
	いわて		2	0	0%	3	0%
	いわてMB-2号	(いわて晩夏のあい)	21	19	90%	19	100%
中生種	小 計	23	19	83%	22	86%	
	ジョバンニ		0	1	—	0	—
	いわてLB-2号	(いわて夢みのり)	3	16	533%	3	533%
	いわてLB-3号	(いわて夢のぞみ)	73	77	105%	84	92%
	いわてLB-4号		8	19	238%	8	238%
	いわてLB-5号	(いわて中秋のあい)	77	89	116%	80	111%
	いわてLB-6号		23	26	113%	42	62%
晩生種	小 計	184	228	124%	217	105%	
	いわてVLB-1号	(いわて夢みつき)	0	5	—	0	—
	アルタ		24	24.5	102%	21	117%
極晩生種	小 計	24	29.5	123%	21	140%	
	いわて乙女		210	185	88%	210	88%
	鉢物	小 計	210	185	88%	210	88%
種子系りんどう		合 計	725	779.5	108%	835	93%
鉢物	ももずきんちゃん		3,430	2,680	78%	3,870	69%
新規	BZC- 1	(いわてあおりん)	750	750	100%	470	160%
新規	いわてDfGPB-1号	(いわて八重の輝きブルー)	1,180	1,380	117%	470	294%
受託品種（取次供給含む）			57,700	56,580	98%	55,180	103%
栄養系りんどう		合 計	63,060	61,390	97%	59,990	102%

(2) グランドカバープランツ

イブキジャコウソウ種苗は、養蜂業での蜜源植物・害虫対策として新たな需要があったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、多面的機能支払交付金等の活動が停滞し、需要が大幅に減少した。

【供給計画及び実績】

令和5年3月31日現在

種類／項目	単位	計 数 (A)	実 績 量 (B)	計画比(%) (B)/(A)	前 年 実績数量 (C)	前 年 実績比(%) (B)/(C)
イブキジャコウソウ	本	10,000	9,430	94%	12,650	75%
参考) 想定面積	m ²	1,600	1,509	94%	2,024	75%

3 野菜種苗関係

(1) 栄養繁殖系野菜種苗

いちご種苗については、需要の落ち込みが激しい状況となっており、今後の取り扱いについて関係機関と協議を重ね、令和6年度を目処に生産供給を終了することとなった。

【供給計画及び実績】

令和5年3月31日現在

種類／項目	単位	計 数 (A)	画 量 (B)	実 数 (B)	績 量 (A)	計画比 (%) (B) / (A)	前 年 実績数量 (C)	前 年 実績比 (%) (B) / (C)
北の輝	株	450	315	70%	460	68%		
さちのか	株	280	360	129%	280	129%		
宝交早生	株	200	174	87%	129	135%		
その他	株	1,240	520	42%	1,280	41%		
いちご苗 計	株	2,170	1,369	63%	2,149	64%		
にんにく	kg	0	30	—	30	100%		
ながいも	kg	50	50	100%	50	100%		

(2) 種子繁殖系野菜種苗

カボチャ及びなばな種苗は、供給計画、昨年実績を下回った。

【供給計画及び実績】

令和5年3月31日現在

種類／項目	単位	計 数 (A)	画 量 (B)	実 数 (B)	績 量 (A)	計画比 (%) (B) / (A)	前 年 実績数量 (C)	前 年 実績比 (%) (B) / (C)
カボチャ／南部一郎	株	280	224	80%	263	85%		
なばな／はるの輝	ml	1,500	1,130	75%	2,220	51%		

4 薬用作物

(1) 栄養繁殖系薬用作物種苗

薬用作物の組織培養苗の生産については、供給計画どおりの実績となった。また、数品目の種苗等試作生産について取り組んだ。

【供給計画及び実績】

令和5年3月31日現在

種類／項目	単位	計 数 (A)	画 量 (B)	実 数 (B)	績 量 (A)	計画比 (%) (B) / (A)	前 年 実績数量 (C)	前 年 実績比 (%) (B) / (C)
薬用作物	本	3,000	3,000	100%	3,000	100%		

C 農産物検査事業（収益事業２）

検査員３名で主要農作物種子を適正に検査し、水稻種子では合格規格の検査数量は全体的に褐変粒の混入が多く、整粒不足から前年を下回った。

また、農産物検査員育成研修を職員１名が受講した。

【検査実績】

（単位：kg）

検査種類		R 4 年産 検査数量	参考)R3年産 検査数量	前年比
水稻	種子水稻うるちもみ	1,378,080	1,635,260	84%
	種子水稻もちもみ	0	38,900	0%
	水稻うるちもみ	186,880	120,000	156%
	水稻もちもみ	110,800	0	—
	小 計	1,675,760	1,794,160	93%
小麦	種子小麦	212,910	216,420	98%
	普通小麦	19,890	0	—
	小 計	232,800	216,420	108%
大豆	種子大豆	86,490	110,040	79%
	普通大豆	32,970	2,760	1195%
	小 計	119,460	112,800	106%
合 計		2,028,020	2,123,380	96%

D 管理運営

(1) 健全経営

3か年計画（令和3年～令和5年）に沿った事業運営を基本とし、社会環境の変化を認識し、柔軟に対応して健全経営に努めた。会計処理については、岩手県総務部行政経営推進課より助言をいただき『「公益法人会計基準」の運用指針』に基づき、財務諸表の科目変更を適正に行った。

長期預り金5億円については、元本保全を優先した利付き国債で引き続き運用を図っている。

(2) 適正な管理運営

公益社団法人として関係法令や諸規程に基づき、補欠選任による役員の変更など各種手続きを適正に行った。

岩手県監査委員会の監査（県監査委員事務局）により令和3年度の組織運営及び事業内容に関する監査を受けた結果、指摘事項はなかった。

新型コロナウイルス感染症防止対策として、職員のワクチン接種を推進し、消毒薬や体温計を所内に設置、ウェブ会議への参加、大人数対象の研修会を中止とするなど柔軟に対応し、感染者は出なかった。

また、令和5年10月から導入される消費税のインボイス制度について、全国の種子協会が会員である全国主要農作物種子安定供給推進協議会（全種協）の理事会に出席して情報を把握した。

なお、当センターはすでに、適格請求発行事業者として登録している。

(3) 人材育成等

熱中症予防対策や応急処置についての健康管理講座と、冬道での交通安全研修会を開催した。

岩手県中央会開催の新採用職員フォロー研修会へ新人職員を参加させ資質向上を図った。業務遂行における自発的な工夫を引き出し事業運営への意識を高めるため、各種研修会への参加などにより業務能力の向上に努めた。

また、定期的健康診断や計画的な人間ドック・専門ドックの受診及びインフルエンザ予防接種など役職員と作業員の健康維持に努めた。

(4) 主要実施及び参加行事

開催月日		行 事 名	地区名
令和4年	4月1日	辞令交付	奥州市
	4月14日	令和3年度いわて純情米需要拡大推進協議会監査	奥州市
	4月18日	いわての美味しいお米生産・販売戦略推進協議会幹事会	盛岡市
	4月20日	岩手県種子生産部会協議会三役会議	奥州市
		岩手県防除所水稻育苗巡回調査（～5/11、随時）	県内各施設
	4月22日	花巻農協小麦採種生産組合役員会	花巻市
	4月26日	健康管理講座	奥州市
	4月26日	水稻採種ほ場、周辺ハウス育苗巡回（～5/6、随時）	県内各ほ場
	5月9日	令和3年度第4四半期、決算に係る経理監査（5/11、12）	盛岡市、奥州市
	5月10日	いわて純情米需要拡大推進協議会総会	盛岡市
		全国主要農作物種子安定供給推進協議会幹事会	東京都
	5月19日	(株)グレンシーズ第2期株主総会	花巻市
		令和4年度種馬铃薯防疫補助員講習会	二戸市
		(一社)岩手県農林漁業団体役職員連盟事務担当者研修会	盛岡市
	5月23日	小麦採種ほ場第1期ほ場検査（～6/1）	北上市他
	5月24日	令和4年度農産物検査員育成研修（～3/9、随時）	矢巾町
		岩手県立農業大学校学生苗木植え付け実習	金ヶ崎町
	5月26日	(一社)岩手県産業会館第63回定期総会	盛岡市
	5月30日	令和3年度実績に係る内部監査	奥州市
		岩手県種子生産部会協議会監査（～5/31）	岩手町、奥州市
	6月1日	大豆原種消毒作業及び栽培指導会	北上市
	6月3日	監事による監査	盛岡市、一関市
	6月6日	令和4年度第1回理事会	盛岡市
		役員推薦会議（持ち回り）	盛岡市他
	6月7日	花巻小麦種子センター「小麦種子・大豆乾燥調製施設」竣工式	花巻市
	6月8日	北限のゆず研究会令和4年度通常総会	陸前高田市
	6月9日	岩手県種子生産部会協議会第1回理事会	北上市
		イブキジャコウソウ施工指導	福島県
	6月10日	いわて農林水産振興協議会総会	盛岡市
	6月14日	令和4年度小麦栽培研修会	北上市、花巻市
		令和4年度りんご病害虫防除研修会（7/14）	北上市
	6月15日	福島県米改良協会視察研修受入（～6/16）	江刺市、花巻市
	6月16日	小麦採種ほ場第2期ほ場検査（7/5）、原種（6/21、22）	花巻市、軽米他
	6月17日	水沢水稻採種部会全体研修会	奥州市
	6月23日	岩手県種子生産部会協議会総会（～6/24）	盛岡市
	6月24日	岩手冬恋研究会第1回役員会	盛岡市
	6月29日	国内農産物の検査に係る検査精度向上研修会（8/31）	矢巾町
	6月30日	第43回通常総会	盛岡市
		令和4年度第2回理事会	盛岡市
		(公社)岩手県農畜産物価格安定基金協会総会	盛岡市

開催月日		行 事 名	地区名
令和4年	6月30日	(一社)岩手県農業会議総会(書面議決)	盛岡市
	6月30日	水稻採種ほ周辺バカ苗巡回(～8/5、随時)	岩手町他
	7月4日	第1回稲作技術対策会議	北上市
	7月6日	小麦種子調製指導(～7/28、随時)	花巻市、軽米町
	7月14日	園児ブルーベリー摘み取り体験(7/20、22、23、25)	奥州市
		東北六県種子協会協議会第1回連絡会議(～7/15)	花巻市
	7月15日	鉢花りんどう園場全体巡視会	花巻市他
		令和4年産小麦検査程度統一会	矢巾町
	7月21日	農産物検査員技能確認会(7/27)	奥州市
		りんどう採種技術検討会	金ヶ崎町
	7月22日	園芸育種研究会総会及び研修会	北上市
		(一社)岩手県農林漁業団体役員連盟総会(書面議決)	盛岡市
	7月27日	花巻小麦種子生産組合役員研修(～7/29)	北海道
		岩手県麦民間流通地方連絡協議会	盛岡市
	7月28日	水稻採種ほ場第1期ほ場検査(～8/12、随時)、原種(8/8、9)	岩手町他
		小麦種子調製指導(～9/5、随時)	軽米町
		第1回荒川地区農村環境保全活動会議	山田町
	7月29日	令和4年度第1四半期係る経理監査(8/1、2)	盛岡市、奥州市
	8月2日	大豆採種ほ場第1期ほ場検査(8/9)、原種(8/5、19)	花巻市、軽米町
	8月4日	麦類採種ほ設置会議	盛岡市
	8月9日	小麦種子農産物検査(～9/9、随時)	花巻市、軽米町
		花巻農協小麦種子生産組合役員会	花巻市
	8月19日	種子価格設定委員会(麦類の部)	盛岡市
	8月25日	水稻採種ほ場第2期ほ場検査(～9/7、随時)、原種(8/25)	岩手町他
	9月3日	農業研究センター一般公開デー	北上市
	9月7日	県監査委員による監査(予備監査)	奥州市
		小麦原種生産物検査立会確認	北上市
	9月9日	ナンプキラリプロジェクトチーム会議	盛岡市
	9月16日	水稻種子調製指導(～1/16、随時)	紫波町他
	9月21日	第2回荒川地区農村環境保全活動会議	山田町
	9月22日	安全運転管理者講習	奥州市
	9月26日	令和4年度果樹品種試食会(早生種)	北上市
	9月27日	県出資法人の役員に関する説明会	盛岡市
	9月28日	水稻種子農産物検査(～1/16頃、随時)	紫波町他
		令和4年度りんご有望品種視察会	花巻市、奥州市
	9月30日	令和4年産米検査程度統一会	矢巾町
	10月4日	野菜・花き振興計画のブロック別意見交換会	Web
		ぶどう大粒種検討会	花巻市大迫町
	10月7日	園芸育種研究会りんどう部会研修会	北上市
	10月13日	令和4年度果樹品種試食会(中生種)	北上市
	10月14日	大豆採種ほ第2期検査(10/18)	北上市、軽米町

開催月日		行 事 名	地区名
令和 4 年	10 月 14 日	ナンプキラリ使用パン試食会	花巻市
	10 月 17 日	岩手県種子生産部会協議会三役会議	北上市
	10 月 19 日	岩手県種子生産部会協議会役員研修（～10/22）	富山県他
		全国主要農作物種子安定供給推進協議会第 2 回幹事会	東京都
		大豆原種ほ場第 2 期検査	北上市
		スマートフレッシュ（1-MCP）公開講座	金ケ崎町
	10 月 20 日	青森県農林水産部農村整備課視察来所	奥州市
	10 月 24 日	岩手大学水稻初冬蒔き現地試験立会	花巻市
	10 月 25 日	令和 4 年度園芸作物種子種苗価格設定会議	奥州市
	10 月 26 日	2022 年度地域別果樹種苗ミニ研修会	青森県
	10 月 27 日	種子供給におけるインボイス制度への対応に係る検討会	Web
		令和 4 年度第 2 四半期に係る経理監査（11/1、2）	奥州市
	11 月 7 日	インフルエンザ予防接種（～11/8）	奥州市
	11 月 10 日	令和 4 年度第 3 回理事会	紫波町
	11 月 11 日	赤石もち種子生産部会収穫感謝祭	紫波町
	11 月 14 日	県監査委員による監査（本監査）	奥州市
	11 月 15 日	岩手県立農業大学校学生苗木・台木堀取り実習	金ケ崎町
		岩手県種子生産部会協議会第 2 回理事会（～11/16）	盛岡市
	11 月 18 日	花巻農協鉢花生産部会鉢花りんどう実績検討会	北上市
	11 月 24 日	水稻種子価格設定委員会	盛岡市
	11 月 25 日	令和 4 年産大豆検査程度統一会	矢巾町
	11 月 29 日	一戸町りんどう新品種検討会	一戸町
	11 月 30 日	東北六県種子協会協議会担当職員研修会（～12/2）	沖縄県石垣市他
	12 月 8 日	滝沢市農業委員視察研修来所	奥州市
	12 月 13 日	水沢水稻採種部会第 4 回役員会	奥州市
	12 月 14 日	病虫害防除実績検討会（～12/19）	北上市
	12 月 16 日	岩手町水稻種子生産部会指導会	岩手町
		飼料用米種子等に関する都道府県担当者会議	Web
	12 月 19 日	第 2 回稲作技術対策会議	北上市
		大豆種子調製指導（～3/下旬、随時）	北上市、軽米町
	12 月 23 日	交通安全研修会	奥州市
令和 5 年	1 月 11 日	試験研究推進会議第 2 回外部検討会議（～1/16）	北上市
	1 月 18 日	飼料用米・米粉用米種子担当者会議	Web
	1 月 19 日	（一社）岩手県農林漁業団体役職員連盟第 2 回分会長会議	盛岡市
	1 月 23 日	令和 4 年度新技術・普及活動検討会（～1/30）	北上市
	1 月 30 日	農作物奨励品種検討会議	盛岡市
		伝統野菜等保存検討会議	盛岡市
	1 月 31 日	豆雑穀類採種ほ場設置会議	矢巾町
		水稻採種ほ場設置会議	矢巾町
	2 月 2 日	令和 4 年度米麦改良研修会	東京都
	2 月 9 日	種子事故防止委員会	矢巾町

開催月日		行 事 名	地区名
令和 5 年	2 月 10 日	次世代果実検討会	盛岡市
		北上地区大豆採種ほ設置会議	北上市
	2 月 14 日	令和 4 年度第 3 四半期に係る経理監査（2/16、17）	盛岡市、奥州市
	2 月 21 日	多収穫米種籾生産にかかる研修会（～2/22）	静岡県
	2 月 22 日	令和 4 年度二戸地方雑穀研修会	軽米町
		大豆種子農産物検査（～3/末、随時）	軽米町、北上市
	2 月 24 日	全国主要農作物種子安定供給推進協議会幹事会	東京都
	3 月 1 日	令和 4 年度りんごセミナー	花巻市
	3 月 6 日	水稻・大豆原種生産物検査立会確認	北上市
	3 月 8 日	第 2 回ナンブキラリ普及プロジェクトチーム会議	盛岡市
	3 月 9 日	農産物検査員育成研修終了式	矢巾町
	3 月 10 日	花巻農協小麦採種生産組合通常総会	花巻市
	3 月 15 日	北東北種子協会水稻種子安定生産に関する情報交換会	盛岡市
		江刺水稻採種部会通常総会並びに 40 周年記念式典、祝賀会	奥州市
	3 月 17 日	志和水稻種子生産部会 通常総会	紫波町
	3 月 20 日	北上市水稻種子生産組合 水稻採種ほ設置会議並びに通常総会	北上市
	3 月 22 日	北部地域種子採種圃組合通常総会	軽米町
		岩手町水稻採種部会通常総会	岩手町
	3 月 23 日	花巻農協鉢花生産部会通常総会	北上市
	3 月 24 日	令和 4 年度第 4 回理事会	盛岡市
	3 月 28 日	豆類種子価格設定委員会	盛岡市
	3 月 29 日	岩手冬恋研究会 第 3 回役員会	矢巾町
		水沢水稻採種部会通常総会	奥州市

（5）主な処理事項

1）総会

○ 第 4 3 回通常総会

期日：令和 4 年 6 月 3 0 日

場所：岩手県産業会館 7 階 ホール

総 会 日 現 在 会 員 数		5 1
出席会員数	本 人 出 席 数	2 0
	委任状出席数	3 1
	計	5 1

（議決事項）

第 1 号議案 令和 3 年度事業報告及び収支決算の承認について

第 2 号議案 分担金の額及びその納入方法について

第 3 号議案 役員報酬の決定について

第 4 号議案 補欠選任による役員の選任について

（報告事項） 令和 4 年度事業計画及び収支予算について

2) 理事会

○ 第1回理事会

期日：令和4年6月6日

場所：岩手県産業会館 5階 「恵和」会議室

(議決事項)

- 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について
- 第2号議案 分担金の額及びその納入方法について
- 第3号議案 役員報酬の決定について
- 第4号議案 補欠選任による役員候補者の承認について
- 第5号議案 第43回通常総会の開催時期・議案等の決定について
- 第6号議案 令和4年度事業計画の修正及び収支予算の補正について

○ 第2回理事会

期日：令和4年6月30日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(議決事項)

- 第1号議案 副理事長1名の選定について
- 第2号議案 農産物検査業務の一部改正について

○ 第3回理事会

期日：令和4年11月10日

場所：JAいわて中央紫波支所 農業団地センター (JAパーフルパレス) 大会議室

(職務の執行状況報告) 令和4年度上期の概況について

(協議事項) 令和4年度下期事業推進について

○ 第4回理事会

期日：令和5年3月24日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告) 令和4年度事業概要及び収支決算見通しについて

(議決事項)

- 第1号議案 令和5年度事業計画及び収支予算の設定について
- 第2号議案 諸規程の一部改正について

3) 監査会

○ 監事による監査

期日：令和4年6月3日

場所：盛岡市「こずかた税理士法人事務所」・一関市「JAいわて平泉」

(監査事項)

令和3年度事業報告及び収支決算について

○ 経理に関する監査

(1) 令和4年1月1日から令和4年3月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和4年4月28日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和4年5月2日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和3年5月6日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(2) 令和4年4月1日から令和4年6月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和4年7月29日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和4年8月1日	奥州市	種苗センター研修室
令和4年8月2日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(3) 令和4年7月1日から令和4年9月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和4年10月27日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和4年11月1日	奥州市	種苗センター研修室
令和4年11月2日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(4) 令和4年10月1日から令和4年12月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和5年2月14日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和5年2月16日	奥州市	種苗センター研修室
令和5年2月17日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

○ 業務規程による内部監査

監査実施者 専務理事 小野寺郁夫

期日：令和4年5月30日

場所：奥州市 種苗センター役員室

(監査対象)

令和3年度事業実績及び収支決算について

○ 令和4年度財政的援助団体等に係る監査

(1) 岩手県監査委員事務局による予備監査

監査実施者 岩手県監査委員事務局職員

期日：令和4年9月7日

場所：奥州市 種苗センター研修室

(2) 令和4年度財政的援助団体等に係る監査

監査実施者 岩手県監査委員会 佐々木茂光委員 五味克仁委員

期日：令和4年11月14日

場所：奥州市 種苗センター研修室

(6) 役員の状況

区 分	前年度末現在	本年度就任	本年度退任	本年度末現在
理 事 長	1	0	0	1
副 理 事 長	2	1	1	2
専 務 理 事	1	0	0	1
常 務 理 事	0	0	0	0
理 事	7	3	3	7
監 事	2	1	0	3
計	13	5	4	14

(7) 職員の状況

区 分	前年度末現在	本年度採用	本年度退職	本年度末現在
事 務 局 長	1	1	0	1
職 員	7	2	0	9
計	8	3	0	10

Ⅲ 事業報告の附属明細書

定款第42条第2号に規定する事業報告の附属明細書については、以下のとおりである。

1 代表理事及び業務執行理事に係る他の公益法人との兼任状況

令和5年3月31日現在

区 分	氏 名	兼職先法人	兼職の内容
理事長	後藤元夫	一般社団法人岩手県農林漁業団体役職員連盟	理事長

2 役員に対する報酬支払状況

区 分	総会で承認された 役員報酬限度額	令和4年度に支払われた 役員報酬額
理 事	10,000,000 円	4,772,400 円
監 事	1,000,000 円	322,000 円
合 計	11,000,000 円	5,094,400 円

3 事業実施状況に係る補足事項

(1) 公益目的事業

- 1) 令和4年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子買上配付実績数量
- 2) 令和4年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子場別買上配付実績数量
- 3) 令和4年度（令和5年播種用）水稻種子の配付先別数量
- 4) 令和4年度（令和4年播種用）麦、大小豆種子の配付先別数量
- 5) 令和4年度（令和4年播種用）そば・雑穀種子の配付先別数量
- 6) 種子更新率の推移（水稻、小麦、大豆）
- 7) 令和5年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子生産計画
- 8) 令和5年度水稻、麦、大小豆種子場別生産計画
- 9) 令和5年度（令和6年播種用）水稻種子の申込先別数量
- 10) 令和5年度（令和5年播種用）大小豆種子の申込先別数量
- 11) 令和5年度（令和5年播種用）雑穀種子の種子生産計画と申込先別数量

(2) 収益事業

- 1) 令和4年度果樹苗木供給数量
- 2) 令和4年度花き・野菜種苗供給数量

（詳細は別冊の「種子種苗取扱補足資料」のとおり）